



柿  
安

# 2016年2月期 決算説明会資料

2016年4月18日  
株式会社 柿安本店

1. **2016年2月期 連結業績**
2. **2017年2月期 業績予想**
3. **今後の取り組みについて**

# 1. 2016年2月期 連結業績

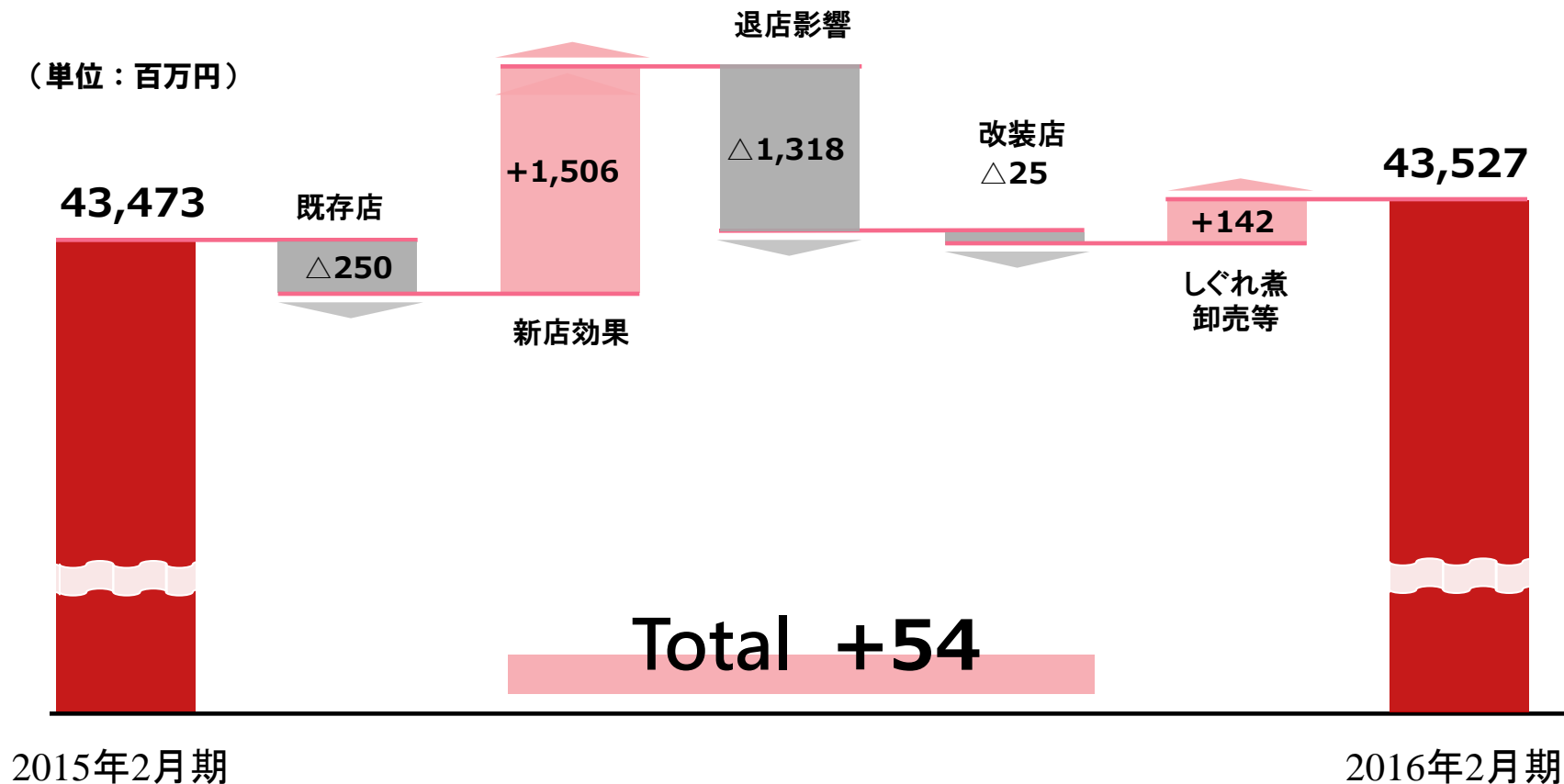


〔通期〕

(単位:百万円)

	〔当期連結〕	(構成比)	前年差異	前年比増減	期初予想 差異
<b>売上高</b>	<b>43,527</b>	100.0%	+54	+0.1%	△472
(売上原価)	22,642	52.0%	+36	+0.2%	+101
(販管費)	18,496	42.5%	+147	+0.8%	△382
<b>営業利益</b>	<b>2,388</b>	5.5%	△129	△5.2%	△191
<b>経常利益</b>	<b>2,417</b>	5.6%	△141	△5.5%	△152
<b>当期純利益</b>	<b>1,350</b>	3.1%	+38	+2.9%	△69

◆ 2016年2月期 売上高の増減要因



〔上期〕

(単位:百万円)

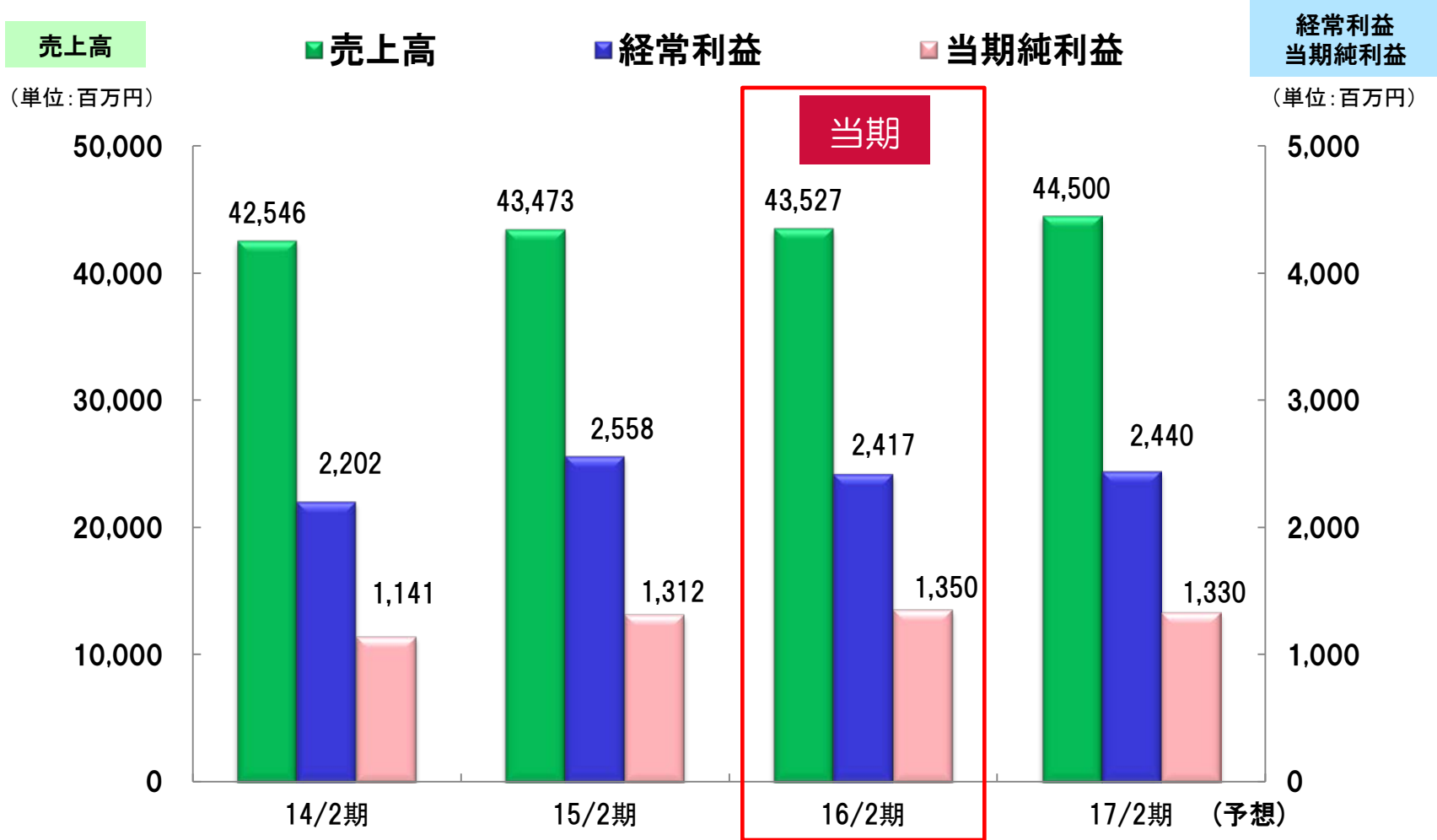
	〔当期連結〕	(構成比)	前年 差異	前年比 増減	期初 予想 差異
<b>売上高</b>	<b>21,007</b>	<b>100.0%</b>	<b>△118</b>	<b>△0.6%</b>	<b>△192</b>
(売上原価)	10,931	52.0%	△34	△0.3%	+161
(販管費)	9,146	43.6%	+31	+0.4%	△143
<b>営業利益</b>	<b>929</b>	<b>4.4%</b>	<b>△116</b>	<b>△11.1%</b>	<b>△210</b>
<b>経常利益</b>	<b>946</b>	<b>4.5%</b>	<b>△115</b>	<b>△10.9%</b>	<b>△193</b>
<b>当期純利益</b>	<b>543</b>	<b>2.6%</b>	<b>+7</b>	<b>+1.4%</b>	<b>△76</b>

〔下期〕

(単位:百万円)

	〔当期連結〕	(構成比)	前年 差異	前年比 増減	期初 予想 差異
<b>売上高</b>	<b>22,520</b>	<b>100.0%</b>	<b>+172</b>	<b>+0.8%</b>	<b>△279</b>
(売上原価)	11,711	52.0%	+70	+0.6%	△59
(販管費)	9,349	41.5%	+115	+1.3%	△239
<b>営業利益</b>	<b>1,459</b>	<b>6.5%</b>	<b>△13</b>	<b>△0.9%</b>	<b>+19</b>
<b>経常利益</b>	<b>1,471</b>	<b>6.5%</b>	<b>△25</b>	<b>△1.7%</b>	<b>+41</b>
<b>当期純利益</b>	<b>806</b>	<b>3.6%</b>	<b>+31</b>	<b>+4.0%</b>	<b>+6</b>

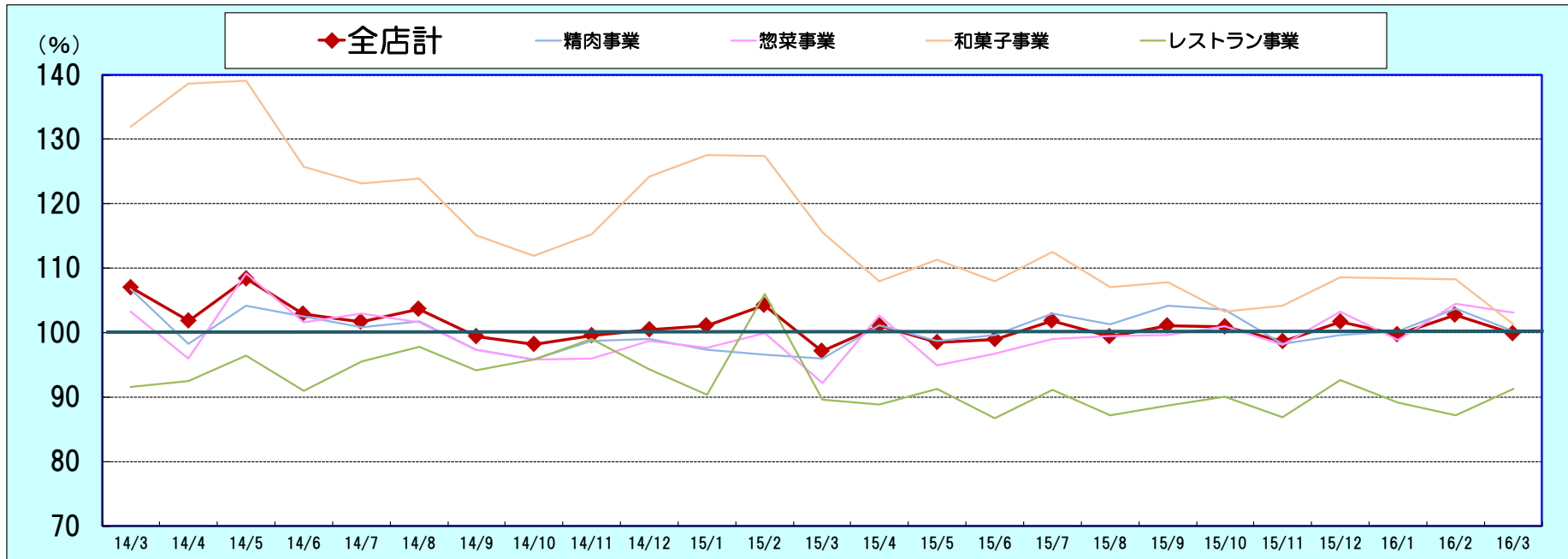
☆ 安定した業績を維持



# ◆ 2016年2月期 全店月次売上前年比



## 全店

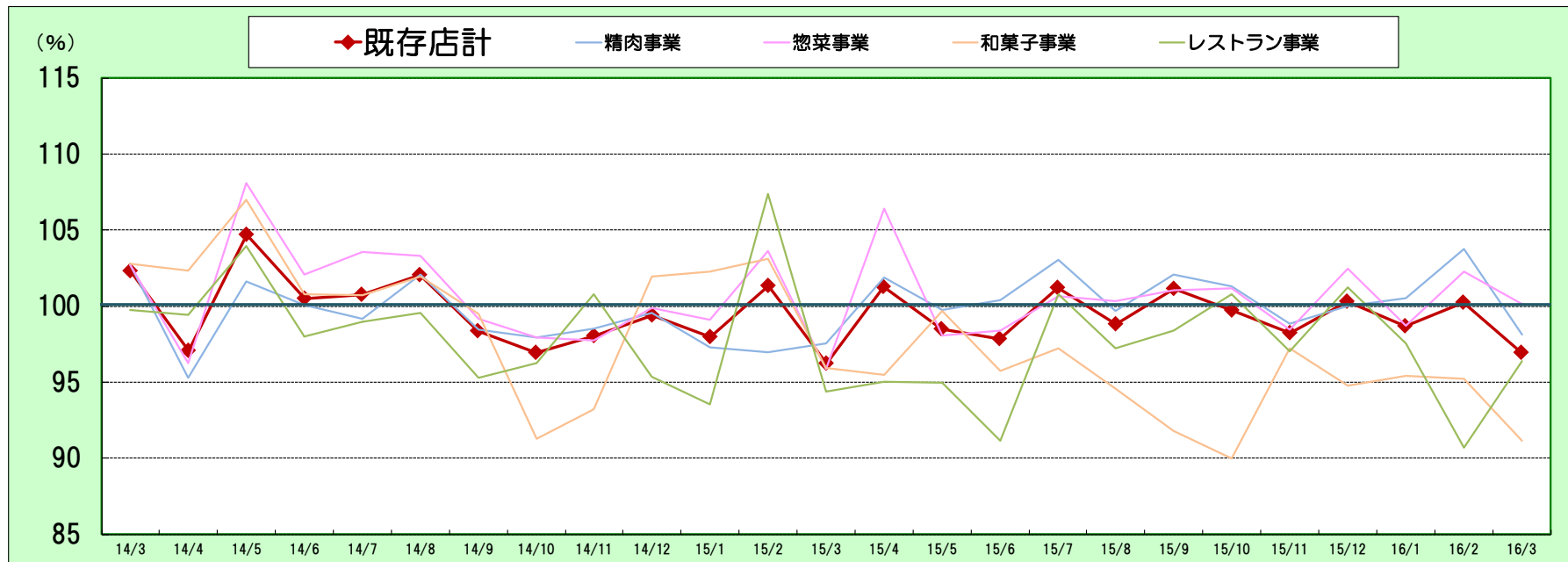


セグメント	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
<b>全店計</b>	<b>98.75%</b>	<b>100.08%</b>	<b>100.11%</b>	<b>101.34%</b>	<b>100.12%</b>
精肉事業	98.53%	101.29%	101.87%	100.73%	100.60%
惣菜事業	96.23%	98.39%	99.56%	102.24%	99.15%
和菓子事業	111.80%	109.03%	105.20%	108.43%	108.77%
レストラン事業	89.88%	88.31%	88.45%	89.85%	89.14%
食品事業	95.65%	105.10%	104.67%	103.48%	103.38%

# ◆ 2016年2月期 既存店月次売上前年比



## 既存店



セグメント	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
<b>既存店</b>	<b>98.55%</b>	<b>99.32%</b>	<b>99.17%</b>	<b>99.73%</b>	<b>99.19%</b>
精肉事業	99.64%	101.03%	100.67%	101.06%	100.63%
惣菜事業	99.73%	99.79%	100.20%	101.18%	100.22%
和菓子事業	97.13%	95.84%	92.95%	95.15%	95.42%
レストラン事業	94.73%	96.68%	98.64%	96.90%	96.70%



〔通期〕

(単位:百万円)

	売上高				セグメント利益または損失(△)			
	2016年 2月期	2015年 2月期	前年比 (%)	前年差異	2016年 2月期	2015年 2月期	前年比 (%)	前年差異
精肉事業	15,219	15,128	100.6	+91	1,250	1,427	87.6	△177
惣菜事業	12,355	12,460	99.2	△105	1,235	1,099	112.4	+136
和菓子事業	7,138	6,562	108.8	+575	620	469	132.3	+151
レストラン事業	5,172	5,802	89.1	△630	228	340	67.2	△111
食品事業他	3,642	3,519	103.5	+122	378	422	89.7	△43
(調整額)	-	-	-	-	△1,325	△1,240	-	△84
合計	43,527	43,473	100.1	+54	2,388	2,518	94.8	△129

# ◆ 2016年2月期 上期・下期 セグメント概要



(単位:百万円)

## 〔上期〕

	売上高				セグメント利益または損失(△)			
	2016年 2月期	2015年 2月期	前年比 (%)	前年差異	2016年 2月期	2015年 2月期	前年比 (%)	前年差異
精肉事業	7,121	7,127	99.9	△6	497	580	85.6	△83
惣菜事業	6,056	6,224	97.3	△167	579	502	115.3	+76
和菓子事業	3,528	3,190	110.6	+337	276	262	105.4	+14
レストラン事業	2,676	3,004	89.1	△327	156	197	78.9	△41
食品事業他	1,623	1,578	102.8	+44	163	155	105.3	+8
(調整額)	-	-	-	-	△743	△653	-	△90
合計	21,007	21,125	99.4	△118	929	1,045	88.9	△116

(単位:百万円)

## 〔下期〕

	売上高				セグメント利益または損失(△)			
	2016年 2月期	2015年 2月期	前年比 (%)	前年差異	2016年 2月期	2015年 2月期	前年比 (%)	前年差異
精肉事業	8,098	8,000	101.2	+97	753	846	88.9	△93
惣菜事業	6,298	6,236	101.0	+62	656	596	110.0	+59
和菓子事業	3,609	3,371	107.0	+237	344	206	166.4	+137
レストラン事業	2,495	2,798	89.2	△303	72	142	50.8	△70
食品事業他	2,018	1,940	104.0	+78	215	266	80.6	△51
(調整額)	-	-	-	-	△581	△587	-	+5
合計	22,520	22,347	100.8	+172	1,459	1,472	99.1	△13

◆ 2016年2月期 出退店の状況



	2015/2 期末	出店	退店	2016/2 期末	2016/2期 改装
精肉事業	38	-	1	37	2
惣菜事業	81	3	2	82	5
和菓子事業	166	22	7	181	4
レストラン事業	29	-	2	27	1
食品事業	24	-	-	24	-
合計	338	25	12	351	12

◆ 2016年2月期 設備投資の状況



(単位：百万円)

	上期実績		下期実績		年間実績		(2015年4月20日 時点計画)
新規出店	17店 177	8店 85	25店 262	26店 625			
改装・美装	7店 139	5店 46	12店 185	7店 168			
その他	57	155	212	519			
合計	374	286	661	1,313			

## 2. 2017年2月期 業績予想



〔通期〕

(単位:百万円)

	2017年2月期 予想	(構成比)	2016年2月期 実績	(構成比)	前年差異	前年比増減
<b>売上高</b>	<b>44,500</b>	100.0%	<b>43,527</b>	100.0%	+972	+2.2%
(売上原価)	23,120	52.0%	22,642	52.0%	+477	+2.1%
(販管費)	18,950	42.5%	18,496	42.5%	+453	+2.5%
<b>営業利益</b>	<b>2,430</b>	5.5%	<b>2,388</b>	5.5%	+41	+1.7%
<b>経常利益</b>	<b>2,440</b>	5.5%	<b>2,417</b>	5.6%	+22	+0.9%
<b>当期純利益</b>	<b>1,330</b>	3.0%	<b>1,350</b>	3.1%	△20	△1.5%

# ◆ 2017年2月期 上期・下期 連結業績予想



## 〔上期〕

(単位:百万円)

	2017年 2月期 予想	(構成比)	2016年 2月期 実績	(構成比)	前年 差異	前年比 増減
<b>売上高</b>	<b>21,461</b>	100.0%	<b>21,007</b>	<b>100.0%</b>	+453	+2.2%
(売上原価)	11,164	52.0%	10,931	52.0%	+232	+2.1%
(販管費)	9,349	43.6%	9,146	43.6%	+202	+2.2%
<b>営業利益</b>	<b>948</b>	4.4%	<b>929</b>	<b>4.4%</b>	+18	+2.0%
<b>経常利益</b>	<b>951</b>	4.4%	<b>946</b>	<b>4.5%</b>	+5	+0.6%
<b>当期純利益</b>	<b>512</b>	2.4%	<b>543</b>	<b>2.6%</b>	△31	△5.8%

## 〔下期〕

(単位:百万円)

	2017年 2月期 予想	(構成比)	2016年 2月期 実績	(構成比)	前年 差異	前年比 増減
<b>売上高</b>	<b>23,039</b>	100.0%	<b>22,520</b>	<b>100.0%</b>	+518	+2.3%
(売上原価)	11,956	51.9%	11,711	52.0%	+244	+2.1%
(販管費)	9,601	41.7%	9,349	41.5%	+251	+2.7%
<b>営業利益</b>	<b>1,482</b>	6.4%	<b>1,459</b>	<b>6.5%</b>	+22	+1.6%
<b>経常利益</b>	<b>1,488</b>	6.5%	<b>1,471</b>	<b>6.5%</b>	+17	+1.2%
<b>当期純利益</b>	<b>818</b>	3.6%	<b>806</b>	<b>3.6%</b>	+11	+1.4%

◆ 2017年2月期 出退店計画



	2016/2 期末	出店	退店	2017/2 期末	2017/2期 改装
精肉事業	37	1	1	37	1
惣菜事業	82	6	2	86	6
和菓子事業	181	5	6	180	-
レストラン事業	27	1	-	28	5
食品事業	24	-	-	24	-
合計	351	13	9	355	12

(単位：百万円)

	上期計画		下期計画		年間計画	
新規出店	6店	321	7店	130	13店	451
改装・美装	5店	77	7店	110	12店	187
その他		406		232		638
合計		804		472		1,276



### 3. 今後の取り組みについて

#### (1) 店舗等(新規出店・改装強化・販路拡大)

- ① 駅ビルへの出店
- ② 惣菜店舗の改装強化
- ③ 無店舗販売の拡大

#### (2) 商品(おいしさの追求)

- ① 惣菜 肉関連商品の強化
- ② 和菓子商品の強化
- ③ 柿安牛リブランディング

#### (3) 人財(人財育成の環境整備)

- ① 現場力の強化  
「商品力」+「表現力」+「販売力」  
+表彰制度の充実化

# (1)店舗等(新規出店・改装強化・販路拡大)



## ①駅ビルへの出店

### ■エキナカ初出店

JR新宿 新南エリア「NEWoMan 2F エキナカ」  
に「柿安 牛めし」を出店



牛肉しぐれ巻

肉を知り尽くした柿安の料理人が  
オーダーを受けてから焼き上げる  
ステーキが入った贅沢なお弁当や  
朝食用おにぎり“牛肉しぐれ巻”など  
これまでにない新商品を展開

### ■エキソト出店

仙台市への精肉店出店は、三越仙台店に次いで2店舗目  
百貨店には「松阪牛」や「三重 柿安牛」など贈答用のお肉  
などを充実し、エキソト店舗では「できたて惣菜」のラインナ  
ップを強化したり、お客様のニーズにあわせた商品を展開



柿安 黒毛和牛味わい弁当



柿安精肉 仙台セルバ店

# (1) 店舗等(新規出店・改装強化・販路拡大)



## ②惣菜店舗の改装強化

■新宿高島屋店や京王聖蹟桜ヶ丘店の改装事例(柿安上海DELIを新規導入)を他店へ水平展開

### 惣菜店舗

柿安ダイニング ⇒ 柿安上海DELI + 柿安ダイニング複合店



新宿高島屋 柿安ダイニング(改装前)



新宿高島屋 柿安ダイニング(改装後)



新宿高島屋 柿安上海DELI(新設)

### 精肉店舗(惣菜複合店)

お肉屋さんのお惣菜コーナーからの移行

⇒ 精肉店舗の「惣菜コーナー」から本格的な「惣菜店舗」併設型に

# (1)店舗等(新規出店・改装強化・販路拡大)



## ③無店舗販売の拡大

■TVショッピングなど新しい販路の開拓

■自社・百貨店 通信販売の強化

店舗



百貨店 量販店

路面店 空港



駅ビル(エキナカ・エキ外)

サービスエリア



無店舗

TVショッピング

自社・百貨店  
通信販売





## (2)商品(おいしさの追求)

### ①惣菜 肉関連商品の強化

#### ■ ご当地 牛めしの展開

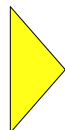
仙台牛を使用した「ご当地 牛めし」を仙台三越ダイニングにて限定販売

※出来立てで熱々の究極牛めしを提供するために時間と数量を限定して販売

⇒今後、地域毎の「銘柄牛」を使用したご当地 牛めしをシリーズ化 (宇都宮、札幌、博多、浜松等)

#### ■ 新たなローストビーフ関連商品の強化

(ローストビーフ重、ローストビーフのサラダ)



## (2)商品(おいしさの追求)



### ②和菓子商品の強化

#### ■通年販売のシリーズ化

##### ◆フルーツ大福

- ・いちご大福、冷やしバナナ大福、  
ぶどう大福、栗大福、等

##### ◆おはぎの季節商品

- ・桜おはぎ、栗おはぎ、等

##### ◆団子の季節商品

- ・いちごミルク、マンゴー・ヨーグルト風味、等



冷やしバナナ大福



ぶどう大福

#### ■季節商品の先取り販売

(例: 京都宇治抹茶商品を3月より先取り)

(3月)

(4月)



京都宇治抹茶どら焼



京都宇治抹茶きなこ団子

#### ■出店エリア拡大による

地域特性に合った限定商品の展開強化

- ・九州地区強化商品(例: 黒蜜きなこ団子)
- ・東北地区強化商品(例: ずんだ、くるみ)

## (2)商品(おいしさの追求)

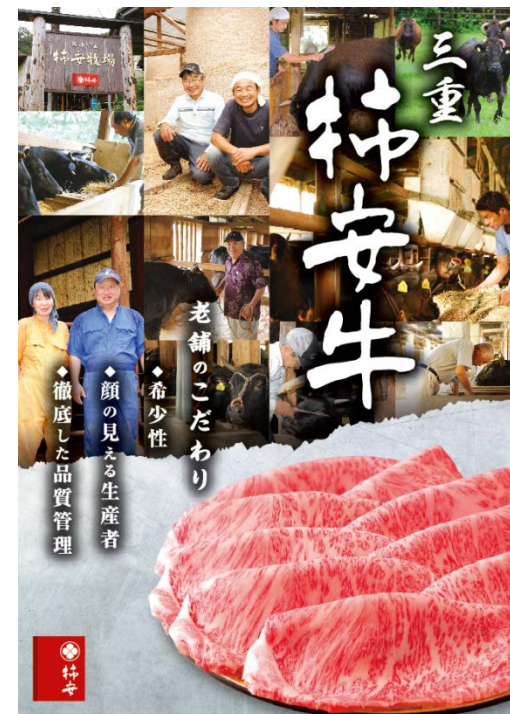
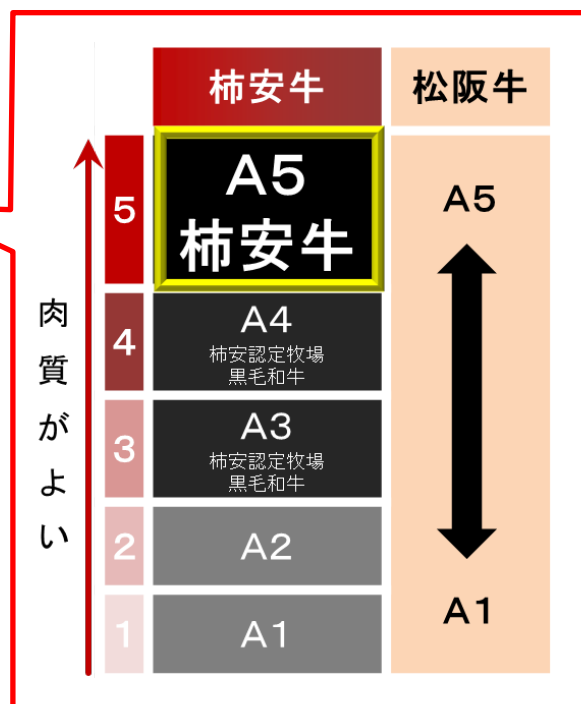


### ③柿安牛リブランディング

⇒柿安牛の定義を以前より厳しいものとし、  
品質(希少性、顔の見える生産者、徹底した品質管理)を高める。

	松阪牛	柿安牛	
		旧規格	新規格
産地	三重県中南勢 旧22市町村	三重県	三重県 北勢地域
格付	規定なし	4等級以上	A5等級
仕入先	指定地域牧場	三重県内牧場	柿安指定牧場 (15牧場)
和種	黒毛和種(未經産)		
系統	但馬系統		
その他	松阪牛 個体識別管理 システム登録	目利き経験 30年の プロが厳選	

### A5等級のみ





### (3)人財(人財育成の環境整備)



#### ①現場力の強化 ⇒ 「商品力」+「表現力」+「販売力」

■製販一体化(人員配置)による組織運営力の向上

■研修及び指導による加工技術・販売技術の向上

#### 商品力



■料理コンテスト／柿安アカデミー

#### 表現力



■社長塾

#### 販売力



■おもてなしの心コンテスト



個人表彰など表彰制度の充実化